

## 令和4年度 文教委員会資料③

【議案第184号】

東海道かわさき宿交流館の指定管理者の指定について

参考資料 管理を行わせる公の施設の概要等

市 民 文 化 局

(令和4年11月24日)

## 議案第184号参考資料

### 1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	東海道かわさき宿交流館
(2) 所在地	川崎市川崎区本町1丁目8番地4
(3) 設置条例	東海道かわさき宿交流館条例
(4) 設置目的	東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示を行うとともに、市民相互の交流を推進し、もって市民の文化の振興に寄与するため、東海道かわさき宿交流館を設置する。
(5) 施設の事業内容	(1)東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示を行うこと。 (2)東海道川崎宿に関する情報の収集及び提供に関すること。 (3)東海道川崎宿に関する活動の支援に関すること。 (4)施設及び設備を利用に供すること。 (5)その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ 代表者：公益財団法人川崎市文化財団 構成員：一般社団法人川崎市観光協会
(7) 現在の管理運営費	41, 177千円（平成30年度～令和4年度の平均年額）

### 2 指定管理者となる団体の概要

名称	川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ 代表者：公益財団法人川崎市文化財団 構成員：一般社団法人川崎市観光協会
所在地	川崎市幸区大宮町1310番地ミュージアム川崎

#### (1) 代表者

名称	公益財団法人川崎市文化財団
所在地	幸区大宮町1310番地ミュージアム川崎
代表者名	理事長 瀬戸 豊彦
設立年月	昭和60年3月23日
基本財産	3,000万円
職員数	63名
設立目的	市民の文化芸術活動の振興を図り、もって川崎市における文化芸術の創造を促進し、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりに寄与することを目的とする。
事業概要 (3年度)	(1) ミュージアム川崎シンフォニーホール指定管理者 (2) 川崎市アートセンター指定管理者 (3) 東海道かわさき宿交流館指定管理者 (4) 川崎能楽堂の管理運営 (5) ラゾーナ川崎プラザソルの管理運営 (6) 新百合トウェンティワンホールの管理運営 (7) アートガーデンかわさきの管理運営 (8) 文化振興事業の実施
決算 (3年度)	総収入 1,980,168千円 総支出 1,918,495千円

当期損益	61,673千円
------	----------

## (2) 構成員

名 称	一般社団法人川崎市観光協会						
所 在 地	川崎市幸区堀川町66-20						
代表者名	会長 斎藤 文夫						
設立年月	平成23年4月1日						
基本財産	なし						
従業員数	7名						
設立目的	川崎市の観光宣伝及び観光客の誘致並びに観光客に対する情報提供を行うとともに、市内各地区観光協会及び観光関連事業者と密接な連携を図ることにより、観光事業の健全な発展を促進し、もって川崎市の地域経済の振興及び文化の発展・向上に寄与することを目的とする。						
事業概要 (3年度)	(1) 川崎市制記念多摩川花火大会の開催 (2) 産業観光の実施 (3) 「かわさき きたテラス内観光案内所」の運営受託 (4) 川崎市公式観光ガイドブック「川崎日和り」の作成 (5) 「かわさき名産品認定事業」への参加 (6) 「川崎市観光写真コンクール事業」への参加						
決 算 (3年度)	<table border="0"> <tr> <td>総収入</td> <td>40,716千円</td> </tr> <tr> <td>総支出</td> <td>37,129千円</td> </tr> <tr> <td>当期損益</td> <td>3,587千円</td> </tr> </table>	総収入	40,716千円	総支出	37,129千円	当期損益	3,587千円
総収入	40,716千円						
総支出	37,129千円						
当期損益	3,587千円						

### 3 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

### 4 選定結果

別紙のとおり

### 5 事業計画

項 目	事業内容
管理運営に係る基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海道川崎宿を中心とする歴史・文化の発信と、出会いと交流の場として安全で安心して利用できる施設運営を行い、利用者と地域から親しまれ信頼される「東海道かわさき宿交流館」を実現し、交流館を核とした「かわさき文化観光都市」を確かなものにする。</li> </ul>
東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示（常設展示）の実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間を通じて、東海道川崎宿の歴史や文化を学べる映像資料や模型等の展示を実施する。</li> <li>・ 館の魅力を高め、リピーター確保につながるような既存の機器の集約化、多機能化等の検討を行い、必要な改善を行う。</li> <li>・ 地域の歴史をよく知り、郷土愛に満ちたボランティアガイド（NPOかわさき歴史ガイド協会会員）による案内を行う。</li> <li>・ 聴覚障害者への情報提供、短時間滞在者のニーズに対応できる展示補足資料を引き続き提供する。</li> <li>・ 3カ国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による展示補足資料を提供する。</li> </ul>

企画展示の実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>川崎市市民ミュージアムとの連携による川崎宿起立400年特別展をはじめ、川崎の魅力を伝える写真展、地域の歴史や文化活動等に係る展示等、地域資源と連携した企画展の強化を図る。</li> </ul>
その他施設の目的を達成するために必要な事業（文化イベント等）の実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>「江戸時代の粋に遊ぶ」をはじめ、「街道講演会」「お昼の落語」「講談de交流」等、シリーズ化しているイベントは当面継続し、必要に応じて見直しを行う。</li> <li>体験等の楽しみがある講座やウォーキングツアー等を企画する。</li> </ul>
地域・市民等との連携及び東海道川崎宿に関する活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展示や文化イベントを通じて、地域の歴史研究者や文化芸能活動者、各種技能継承者等地域の多彩な人材資源をつなぎ、地域の歴史や文化の学びと発表の場を提供し、学びを通じた「知縁」による新たな絆づくりを支援する。</li> <li>地域住民と交流し、密接な意思疎通を図るため、地域住民等の代表者からなる運営委員会を開催し、管理運営状況を報告するとともに意見を聴取し、事業へ反映していく。</li> <li>2023年に川崎宿起立400年を迎え、地域住民による東海道を活かした地域活性化事業等に関わりながら、地域活動との協力体制を築いていく。</li> <li>来館者案内を行っている「かわさき歴史ガイド協会」の活動を支えるため、「かわさき歴史ガイド養成講座」を開催し、新規会員の確保に向けた支援を行う。</li> <li>市民の文化活動支援につながるような集会室利用者に、必要な道具類を貸し出すなどの支援を行う。</li> <li>小学校等による校外学習、中学校等によるグループ学習、中学生・高校生による職場体験の受入れ等を行う。</li> <li>東海道川崎宿スタンプラリー及びそれに準ずる取組へ主体的に運営に関わり、市民ボランティア等の参加を促すなど、市民・地域との協力体制を発展させる。</li> </ul>

## 6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
収入	52,784	52,251	52,356	52,461	52,566	262,418
指定管理料	47,611	46,861	46,861	46,861	46,861	235,055
利用料金	2,343	2,610	2,663	2,716	2,769	13,101
その他の収入	2,830	2,780	2,832	2,884	2,936	14,262
支出	52,784	52,251	52,356	52,461	52,566	262,418

## 別紙

### 東海道かわさき宿交流館の指定管理予定者の選定結果について

#### 1 応募状況

説明会参加：なし

応募団体：1団体（川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ）

#### 2 川崎区民間活用事業者選定評価委員会東海道かわさき宿交流館部会 委員

垣内 恵美子（政策研究大学院大学名誉教授）

鈴木 俊治（芝浦工業大学教授、当日欠席）

新井 努（公認会計士）

小倉 敬子（公益財団法人市民活動センター理事長）

望月 一樹（神奈川県立歴史民俗博物館館長）

#### 3 選定理由

選定された団体の提案は、仕様書に則り、第2期の管理運営実績を踏まえた堅実かつ実現性の高いものであるとともに、地域との連携や文化イベントの充実など事業内容についても期待を持てるものであり、次に掲げる事項を総合的に評価して、当該団体を選定した。

##### （1）事業目的の達成とサービスの向上への取組

- ・ 様々な文化施設を運営し、これまでのノウハウやネットワークを活かして他施設の実施事業との連携が可能であり、更なる集客が見込まれる。
- ・ 地域の市民団体や市民ミュージアム等との連携だけでなく、他都市の施設とも広い連携を取れることが期待できる。

##### （2）事業経営計画及び管理経費縮減等への取組

第2期の実績を踏まえた具体的な提案がなされており、安定的かつ着実な施設管理が可能であると見込まれる。

##### （3）申請団体自身についての評価

同種施設の運営実績が豊富であり、財務分析評価も問題はなく、安定的かつ着実な管理が可能であると見込まれる。

##### （4）申請団体の取組

環境などの社会問題、コンプライアンス及び個人情報保護への認識が、明確に示されている。

4 審査結果（※基準点60点以上）

選定基準	配点	指定管理 予定者
① 事業目的の達成とサービスの向上への取組	51点	33.20点
② 事業経営計画と管理経費縮減等への取組	20点	12.35点
③ 事業の安定性・継続性の確保への取組	10点	6.20点
④ 申請団体自身についての評価	10点	7.00点
⑤ 申請団体の取組	9点	5.20点
実績評価点（標準を0点として、加減点）		3.75点
合 計	100点	67.7点

5 提案額

235,055千円（指定期間合計）